保存用

使用上のご注意

◆製品全般

・品質表示に 家庭用 と記載された商品は一般家庭用に設計された商品です。業務用ではご使用になられないようお願いいたします。

・製品の上に立ったり飛び跳ねたり、不安定な姿勢で掛けたりしないで下さい。また、踏台以外のものを踏台代わりに使用しないで下さい。バランスをくずし、けがの原因となります。

・キャスターの付いていない商品は引きずらないでください。

・製品を移動する際には、製品を落としたり、倒したり、周囲のものを壊す事がないようにご注意願います。また、机や棚、引き出しなどのある製品の場合は乗せてあるものを降ろしてから移動して下さい。

・製品の上に、加熱した鍋、やかん等を直接置かないで下さい。変形や変色、破損の原因になります。

・キズ保護用シート類として、塩化ビニールシートは使用しないで下さい。製品の塗装が変色したり、シートの跡が残る場合があります。

・製品の分解、改造、不当な修理をしないで下さい。火災、けがなどの事故、故障の原因となります。また、天災時の不可抗力やお客様のお取扱上の不注意、不当な修理、改造による故障、損壊、破損と判明した場合、保証対象外となります。

・イスの前縁部、外縁部に腰掛けないで下さい。転倒して、けがなどの事故、または、故障の原因となります。

・イス類(シャワーチェアを除く)は、濡れた体で使用しないで下さい。カビや変色、急速な劣化の原因となります。

・製品にマニキュアや除光液等が付着すると、塗料が剥がれる事がありますのでご注意下さい。

・小さなお子さまのいる家庭では、家具の設置場所や取扱いに十分注意して下さい。また、組立家具の場合は組立作業中のネジ等の誤飲に十分注意して下さい。

◆収納付き製品

・引き出しや扉などのあるものは、引き出しや取手の上に乗ったり、扉などにぶら下がったり、無理な力で引っ張ったりしないで下さい。家具が倒れてけがをする原因となります。

・扉や引き出しを同時にいくつも開けたり、引き出したりしないで下さい。製品の重心が前へ移り転倒してけがや破損の原因となります。

・引き出しの付いているものは、引き出しをいっぱいに引き出さないで下さい。抜け落ちて、けがや破損の原因となります。

・取り外しのできる棚のあるものは、棚受け具を確実に取り付けて下さい。中途半端な取り付けでは棚板が外れて、ものが落ちたり、けがや破損の原因となります。

・製品を移動する場合は、棚や引き出し、引き戸などの中に収納しているものを全て出してから移動して下さい。また、手や指などを挟まないように注意して下さい。

◆折畳み製品

・完全に広げてから使用して下さい。広げ方が不完全ですと、転倒や指挟みなどの事故を引き起こす原因となります。
また、製品を開閉する際にも手や指などを挟まないように注意して下さい。

◆キャスター付き製品

・キャスター付きの場合は、その上に立ったり座ったまま激しく動かしたり、押して遊んだりしないで下さい。転倒してけがなどの事故、または、故障の原因となります。

・移動の際、段差等でキャスターが引っ掛からないように注意して下さい。転倒して、けがなどの事故、または、故障の原因となります。

・フローリングなど床の材質によって傷の付く恐れがありますので十分にご注意願います。

◆踏台製品

・踏み板上での乗り出し作業はおやめ下さい。転倒、転落などの事故、または、故障の原因となります。

・高さが足りない場合に補足して使用しないで下さい。転倒、転落などの事故の原因となります。

・ビニール床やタイル、鉄板または濡れている床面など滑りやすい場所、不安定な場所でのご使用はおやめ下さい。転倒、転落などの事故を引き起こす原因となります。

◆調節機能の付いた製品

・ネジ、ボルトを緩めて調節する製品は、緩め過ぎると外れ落ち破損や故障の原因となります。また調節後はネジ、ボルトをしっかり締めたことを確認の上ご使用下さい。

・ネジ、ボルトを一度外してから調節する製品は、外す際に製品をしっかりと支えながら調節して下さい。また、調節後はネジ、ボルトをしっかり締めたことを確認の上、ご使用下さい。

・プッシュ式の調節機能をもった製品は、設定した位置でしっかりと固定されているか確認の上、ご使用下さい。

◆歩行補助具製品(シルバーカーなど)

・お子様を歩行補助具で遊ばせないで下さい。けがなどの事故の原因となります。

・道路の側溝の穴、階段など通行時の障害となるものには十分に注意して下さい。

・降雪時や雨天時の道路、または、滑りやすい場所では十分に注意して下さい。

・ハンドル以外の部分を持って歩行しないで下さい。転倒などの事故、または、故障の原因となります。

・歩行補助具にもたれかかるなど異常に荷重がかかるようなご使用はおやめ下さい。破損したり、転倒などの事故、または、故障の原因となります。

・高さ調節を行なった後は、しっかり固定されているか確認して下さい。

・ご使用の際及び収納の際は、手や指を挟んだり、周囲のものなどに歩行補助具がぶつからないよう十分に注意して下さい。

・製品に異常を感じた時は、すぐに使用を中止し、必ず点検をし、安全を確かめてからご使用下さい。

お問い合わせ

LOOKIT! ルキット/株式会社Netforce
〒133-0056 東京都江戸川区南小岩3-17-4
Tel (03)5612-6910
E-mail: info@look-it.jp

取扱説明書

保存用

このたびは当社製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

・ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使い下さい。
・事故防止等安全の為、使用上のご注意を必ずお守りいただいてご使用下さい。
・お読みになった後は大切に保存していただき、取り扱いのわからない時にお役立て下さい。
・他の取扱説明書が添付されている場合は、合わせてお読みになり、正しくご使用下さい。
・当社製品は、仕様の標準化をしておりますが、都合により一部仕様の異なる場合があります。
あらかじめご了承願います。

家具の設置場所

・高温、多湿の部屋では、空気が滞留するとカビやダニが発生しやすくなり、健康を害する事があります。家具の裏側に空気が流れるよう壁から少し(10㎝程度)離したり、部屋の換気をして下さい。
・直射日光や熱、冷暖房器の風が直接当たらないように設置して下さい。家具が歪んだり、変色したりする原因となる場合があります。
・家具は水平に保つように設置して下さい。ガタつくまま使用しますと、扉の開閉や引き出しの出入れなどがスムーズにできない場合があります。また、家具の強度が低下し、家具が破損し、けがなどの事故、または故障の原因となります。

ガラス製品の取扱い

・直射日光の当たる所、高温、高熱の所では、使用しないで下さい。ガラスが高温になり、やけどなどの事故、または、故障の原因となります。
・高温、高熱のものを直接、接触させないで下さい。周囲との温度差によりガラスが破損する原因となります。
・ガラスや製品に強い衝撃を与えないで下さい。ガラスが破損する原因となります。

シリンダー取扱注意

※ガスシリンダー内は、高圧ガスを封入しています。下記項目を必ずお守り下さい。

・火中に投じないで下さい。また、高温の場所では使用しないで下さい。
・異常な衝撃を与えないで下さい。
・分解、切断をしないで下さい。
・押しつぶさないで下さい。
・スムーズに可動するためにシリンダーの一部に潤滑油が塗布してあります。誤って口や目に入った場合はすぐに洗い落とし、医師の診断を受けて下さい。

換気に関する注意事項

・製品によって、塗装、接着剤のにおいが梱包内でこもっている場合があります。梱包を開けて作業する際は通気性を良くして行ってください。
・製品組み立て後、臭いが残る場合は通気性の良い場所でしばらく放置し、ご使用ください。

保守／点検

・取付金具や固定用ネジ類のあるものは、**ネジ、ボルト類にゆるみが無いか2～3ヶ月毎に点検し、ゆるみをしっかり締め直して下さい。**ゆるんだままご使用になりますと製品が壊れて、けがをする場合があります。また、製品の移動をした時も点検し、ゆるみをしっかり締め直して下さい。
・虫害を発見した場合は、ただちに殺虫や防虫処理をして下さい。放置すると虫害が拡大する恐れがあります。

お手入れ方法

◆布製品、皮製品以外の製品全般
・柔らかい布で乾拭きして下さい。
・汚れのひどい時は、うすめた中性洗剤で拭き取り、洗剤が残らないように水拭きし、その後乾いた布で、洗剤が残らないように乾拭きして下さい。
・シンナーやベンジン等の揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないで下さい。変色、変質の原因になります。

◆布製品
・毎日のお手入れは、柔らかいブラシ等をかけながら表面を軽くたたいたり、掃除機でゴミ、ホコリを吸い取って下さい。
・ホコリは長時間放っておくと取り除く事が困難になります。
・市販のシミ抜きなどを使用の際は、その使用説明をよくご理解の上、使用して下さい。

◆皮製品
・毎日のお手入れは柔らかく乾いた布で軽く拭いて下さい。
・市販の皮製品用の手入れ品を使用する際には、その使用説明をよくご理解の上、使用して下さい。

電動工具をご使用の方 施工業者の方

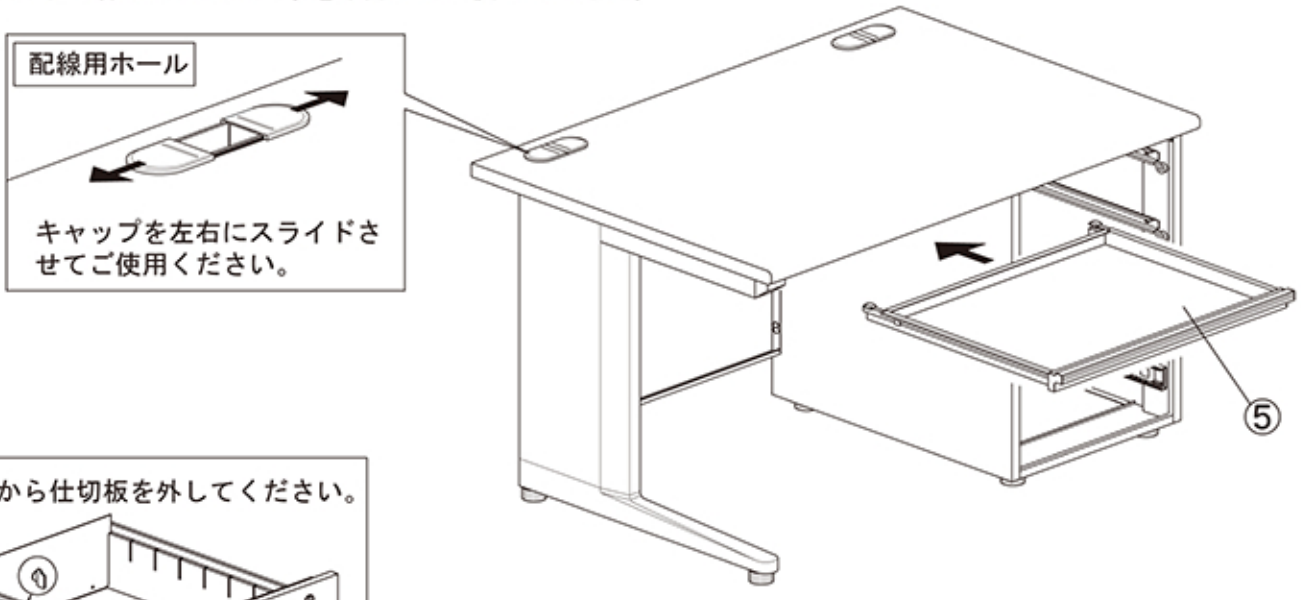
・電動工具をご使用になる際はネジ類の締めすぎにご注意ください。ネジ部の破損につながる場合がございます。

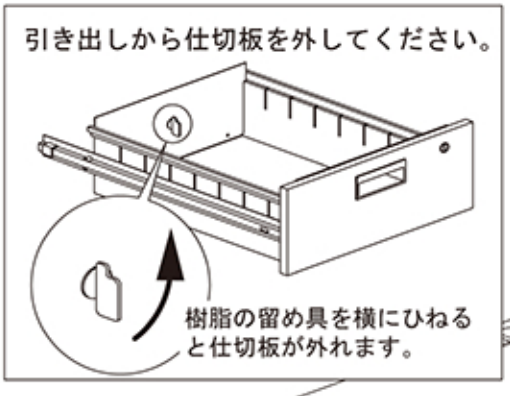
商品廃棄方法

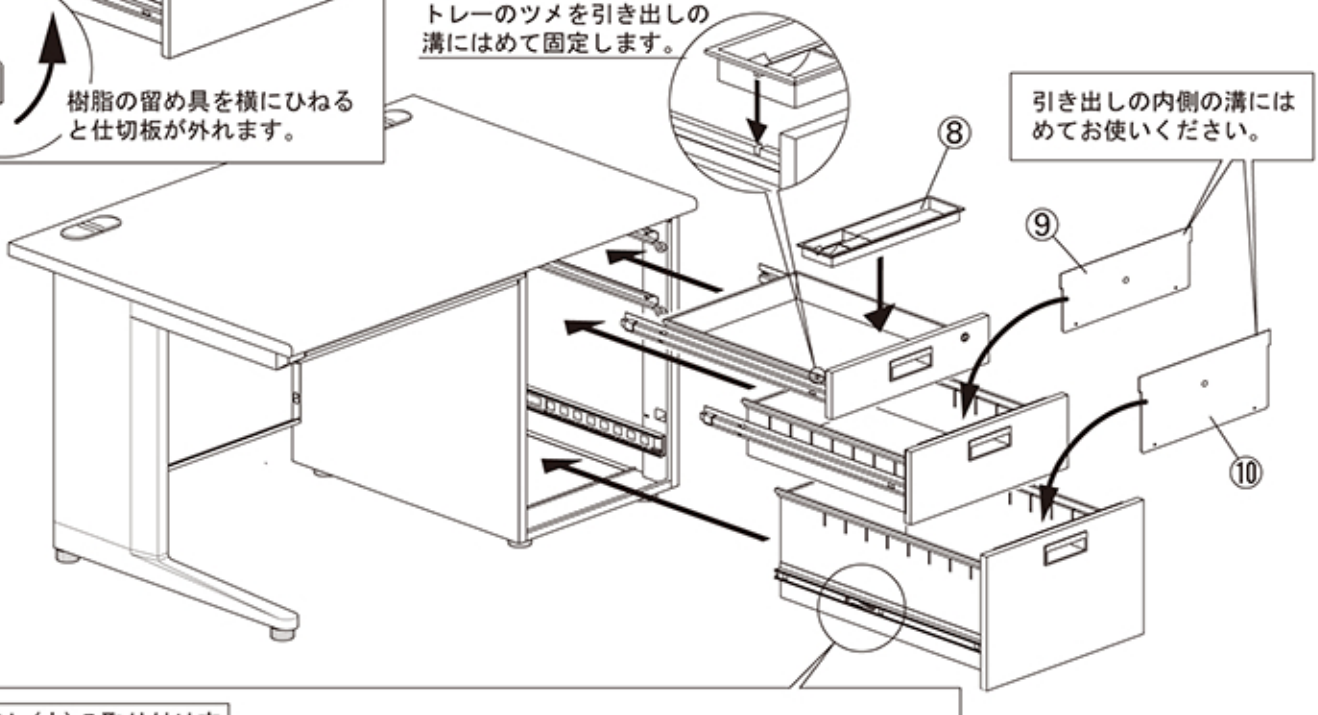
・製品の廃棄方法は専門業者またはお住まいの市区町村の自治体にご相談ください。商品によっては焼却すると有毒ガスを発生する事があります。

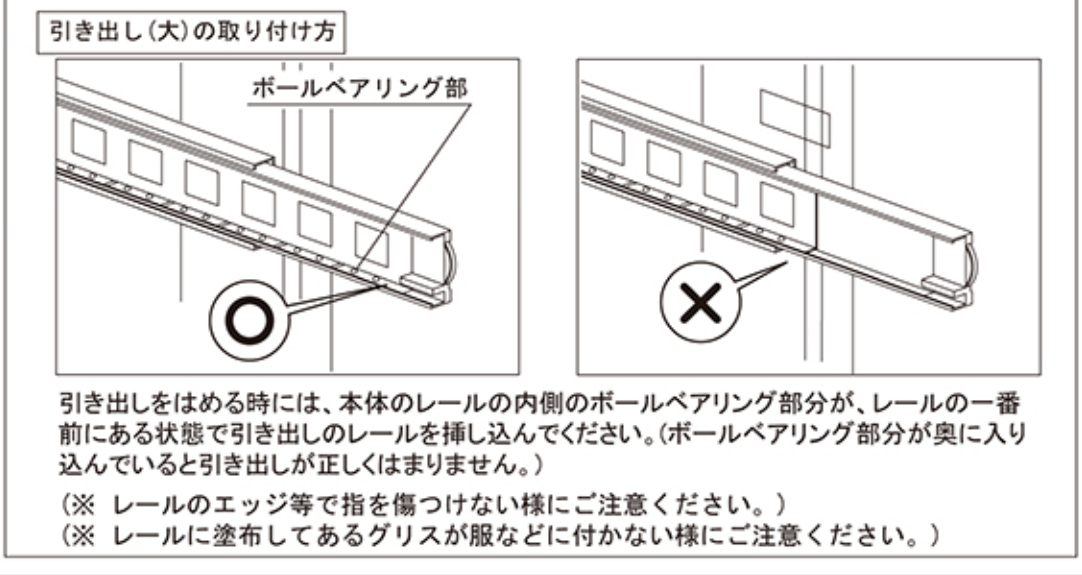
組立順序 組立前にお読みください。

7 組み上げた机を起こし(必ず、2人以上で作業を行ってください。)、引き出しをはめ込みます。
最後に、全体に歪みが無い事を確認してご使用ください。



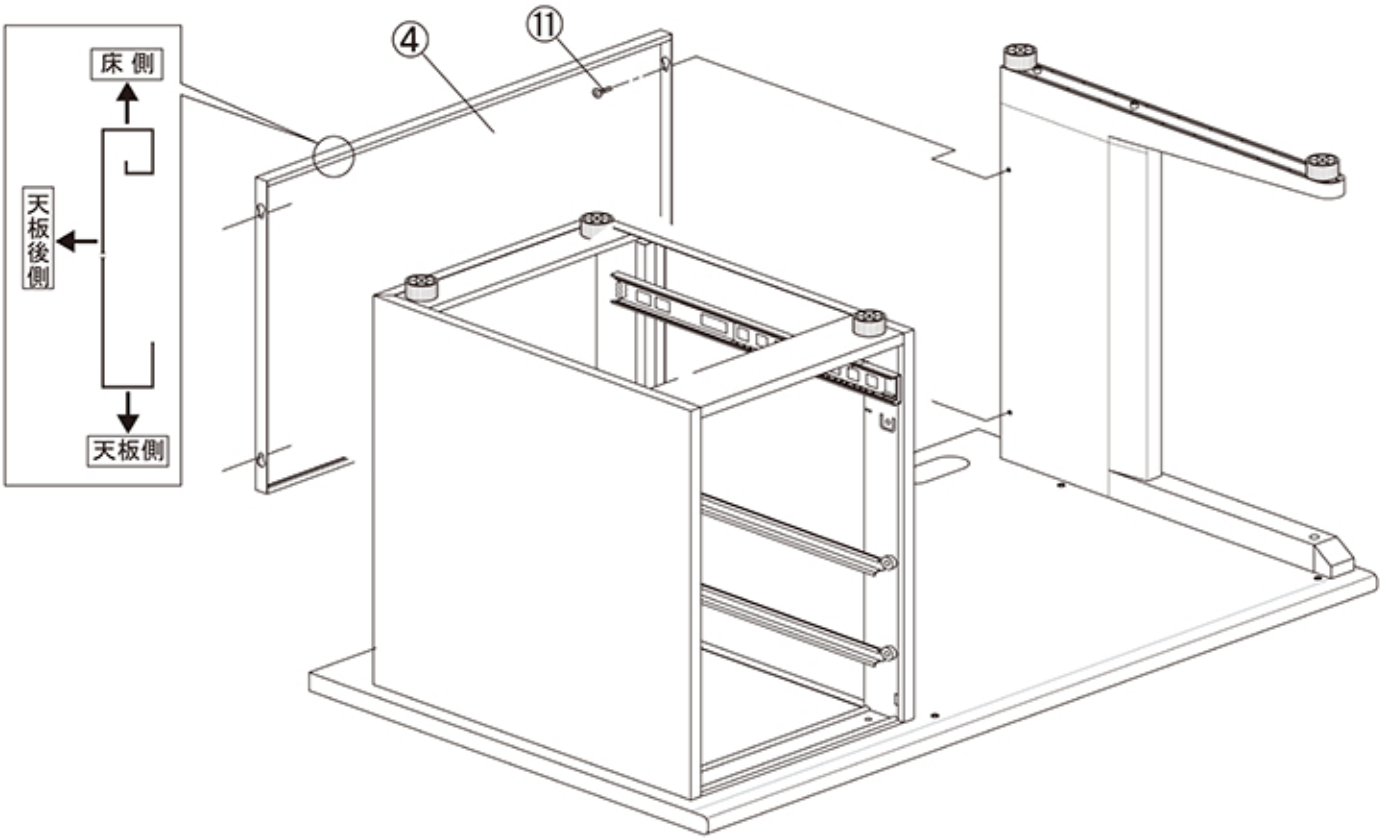




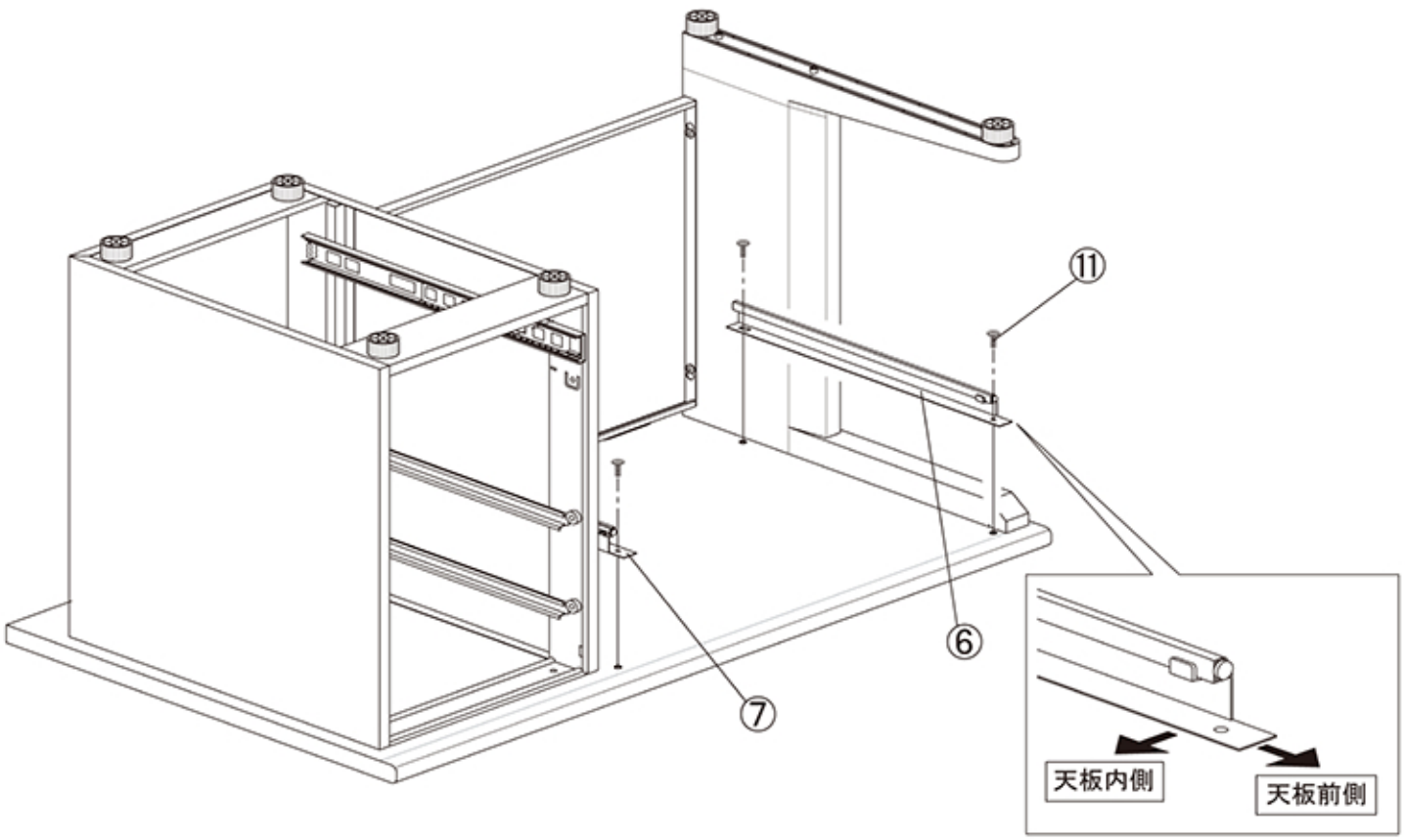


組立順序 組立前にお読みください。

5 脚と袖箱に④幕板を、図の向きで⑪ネジで組み付けます。ネジは、天板に近い方から組み始めてください。

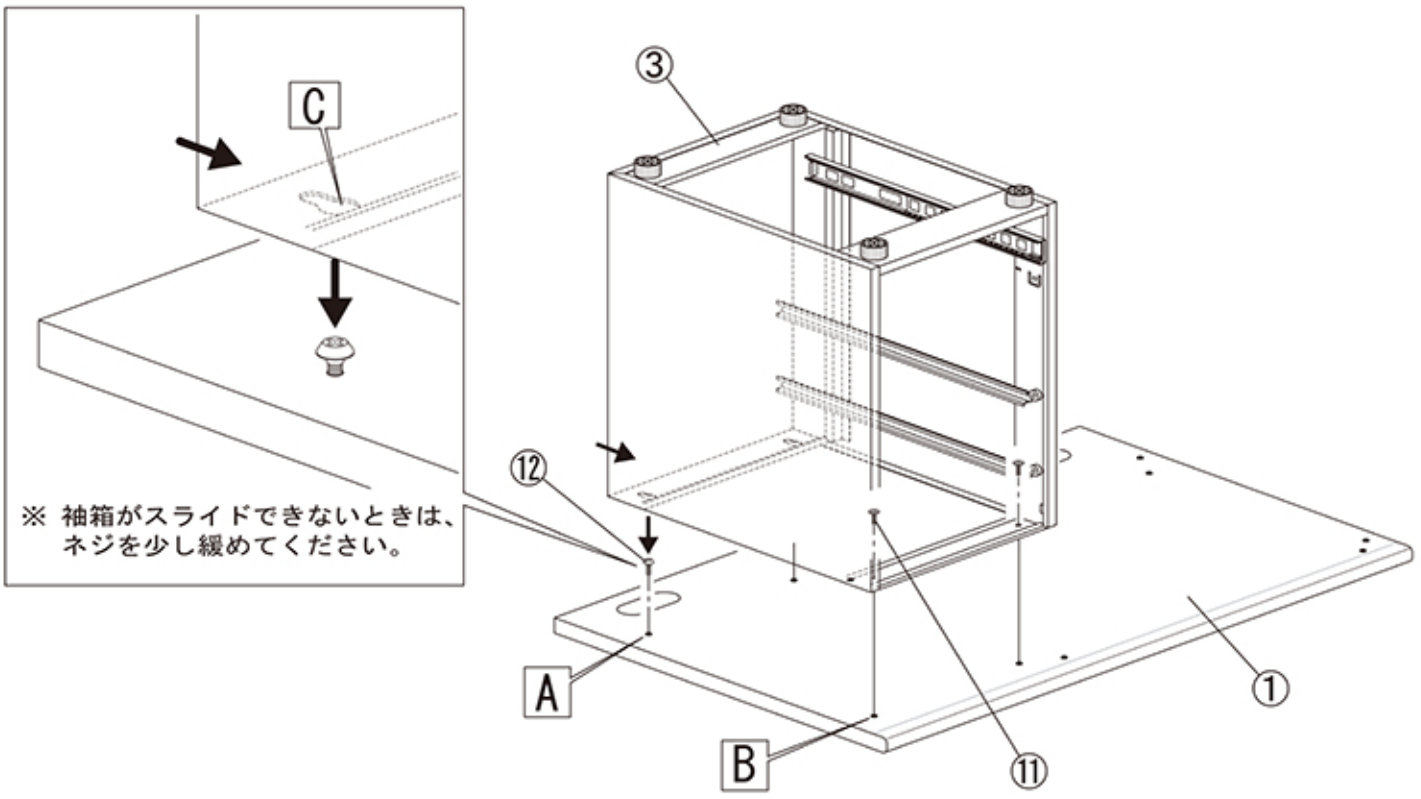


6 天板に、⑥引き出しレール(左)・⑦引き出しレール(右)を図の向きで向かい合う様に⑪ネジで組み付けます。

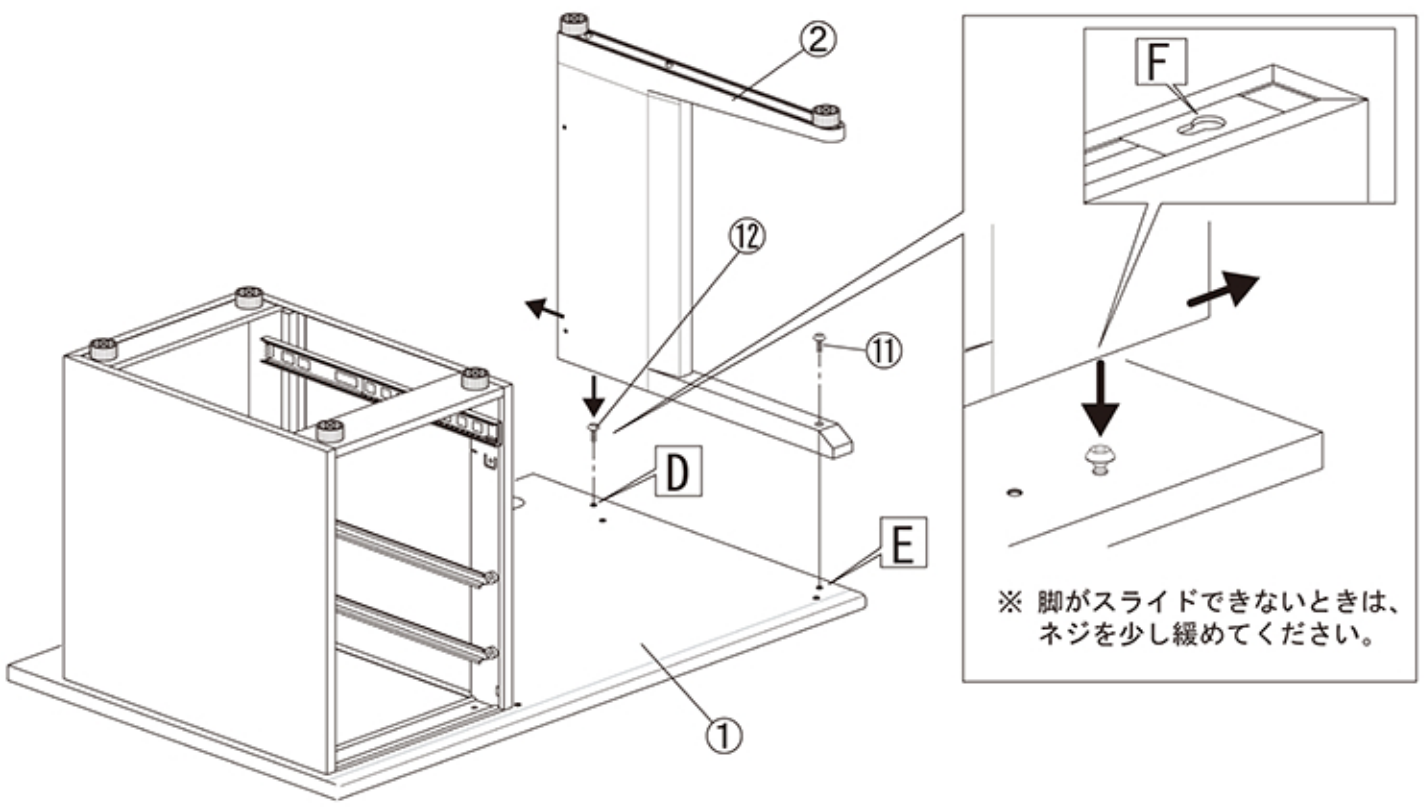


組立順序 組立前にお読みください。

3 ①天板を裏返し、Aのネジ穴に⑫ネジを回らなくなるまで軽くねじ込みます。（ネジは天板から少し飛び出た位置で止まります。） 図の様に、袖箱のC穴をネジにかぶせ、前にスライドさせ固定します。（袖箱の前の組付穴からBのネジ穴が見える位置までスライドしてください。）袖箱がAのネジに正しく固定されていることを確かめてから袖箱の前側を⑪ネジで固定します。

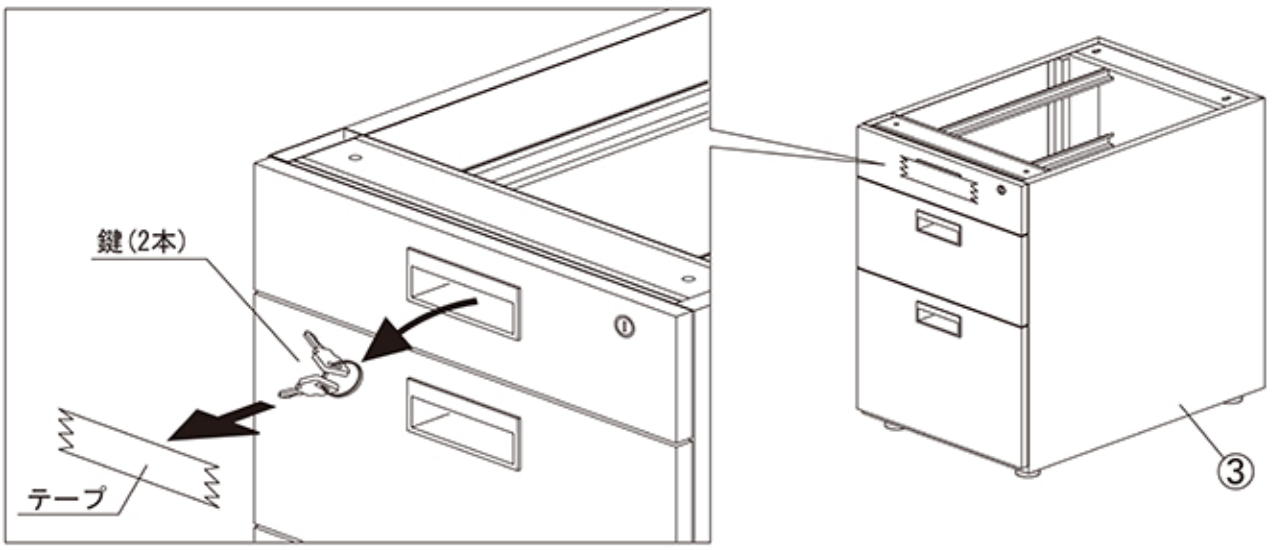


4 ①天板の、Dのネジ穴に⑫ネジを回らなくなるまで軽くねじ込みます。（ネジは天板から少し飛び出た位置で止まります。） 図の様に、脚のF穴をネジにかぶせ、後ろにスライドさせ固定します。（脚の前の組付穴からEのネジ穴が見える位置までスライドしてください。）脚がDのネジに正しく固定されていることを確かめてから脚の前側を⑪ネジで固定します。

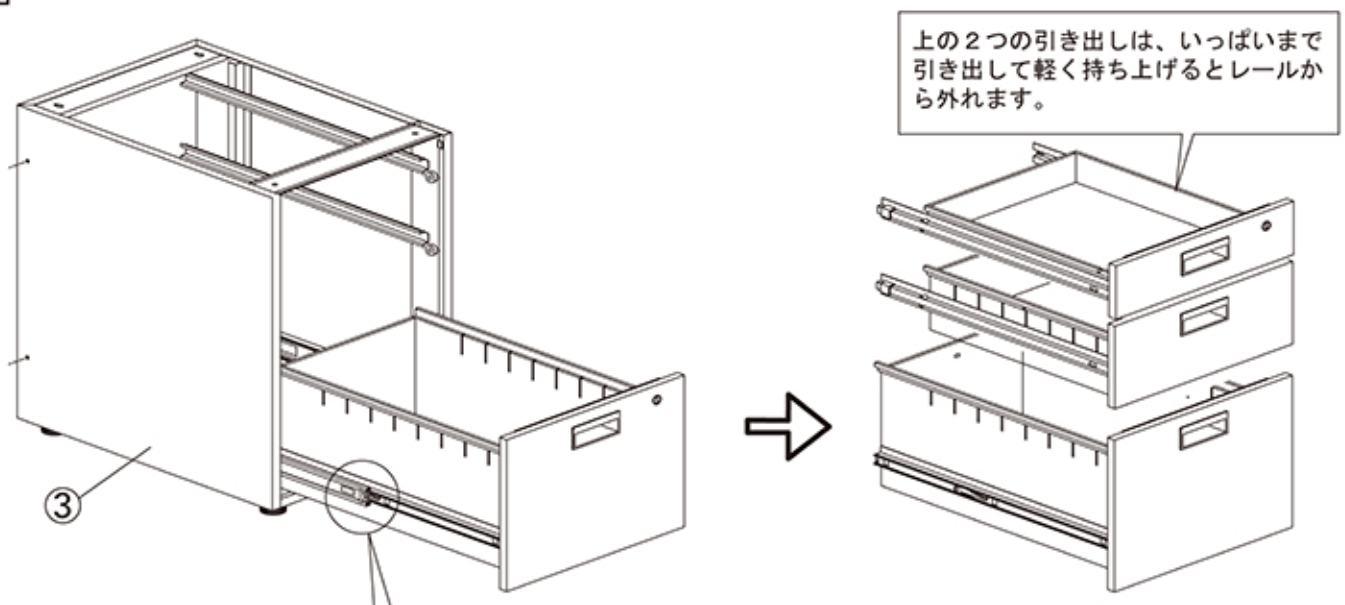


組立順序 組立前にお読みください。

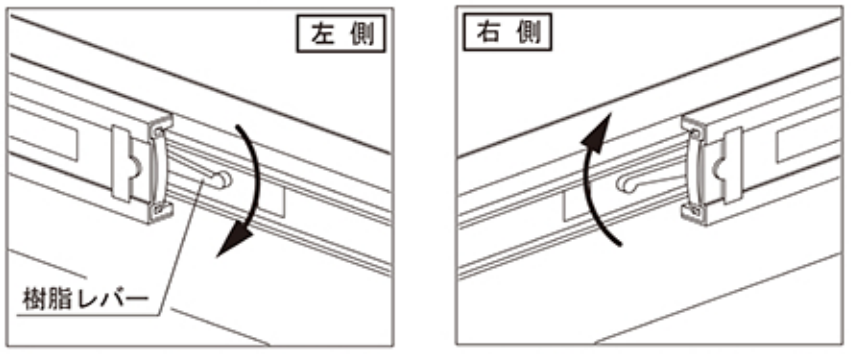
1 ③袖箱の引き出しの取手に貼り付けられているテープをはがし、鍵を取り出し、引き出しのロックを外してください。



2 ③袖箱から引き出しを全て抜き取ってください。(引き出し(大)のみ、取り外し方が異なります。)



引き出し(大)の外し方



引き出しをいっぱいまで引き出します。レールの黒い樹脂レバーを、引き出しの左側は下に押し下げ、右側は上に引き上げた状態で引き出しを手前に引くと引き出しがレールから外れます。

(※ レールのエッジ等で指を傷つけない様にご注意ください。)
(※ レールに塗布してあるグリスが服などに付かない様にご注意ください。)

片袖机107　LKD-107

組立・使用説明書

この度は当社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
本紙は大切に保管していただき使用説明書を時々読み返してご使用ください。

必読

組立前に必ずお読みください！
必ずこの説明書をよくお読みの上、正しく
組み立ててくださいます様お願いいたします。

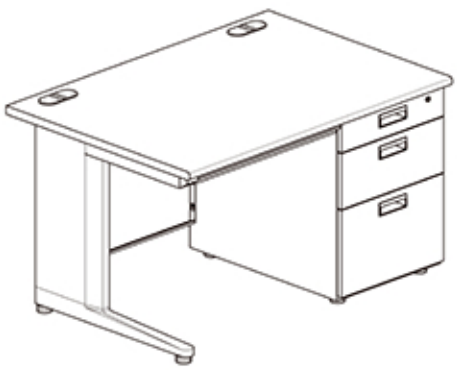
○部品の確認・・・・組み立ての前に部品の名前と部品数が揃っているか確認してください。

○組立場所・・・・・平らなカーペットや、じゅうたん等の表面の柔らかい床の上で組み立ててください。フローリングの場合は薄い毛布を敷いてください。

○組立のご注意・・・手袋をはめますと安全に作業ができます。
ネジに合ったドライバーをご使用ください。
2人以上で作業を行ってください。

○ご使用上の注意・・●乱暴な取扱いや、用途以外に使用しないでください。
●傾斜面や段差のある所では使用しないでください。
●ボルト・ネジが緩んだまま使用しないでください。

完成図

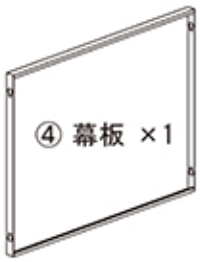


部品をお確かめください。

① 天板 ×1

② 左脚 ×1

③ 袖箱 ×1



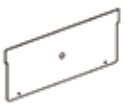
④ 幕板 ×1

⑤ 引き出し ×1

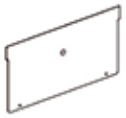
⑥ 引き出しレール(左) ×1

⑦ 引き出しレール(右) ×1

⑧ トレー ×1



⑨ 仕切板(小) ×1



⑩ 仕切板(大) ×1

⑪ ネジ ×11

⑫ ネジ ×3

※ 仕切板は、引き出しの奥に樹脂の留め具で固定されています。